

農薬安全使用対策事業

1 農薬安全対策推進及び農薬危害防止等対策事業

(1) 農薬の適正使用・危被害防止に関する協議及び研修指導

ア 内容 農薬による危被害防止および適正使用と効率的防除等を推進するため、農業団体、農薬卸・小売商、関係機関(協議会)等へ指導・助言を行った。

イ 研修会、協議会等の参加実績

項目	時期・開催場所	内 容	対象者・人数
農薬安全対策会議	12月24日 諫早市	1 農薬関係問題報告 2 土壌残留性の農薬について 3 農薬適正使用の啓発	関係機関 45名
現地農薬適正使用調査指導	4月15日 東長崎 7月16日 平戸市 7月31日 田平町 8月7日 布津町 11月17～18日 諫早市 島原市 12月2日 雲仙市 12月9日 島原市 3月12日 島原市	1. 農薬使用状況確認 2. 農薬適正使用指導 3. 農薬記帳指導等	生産者、関係機関
県農薬安全対策講習会	6月18日 島原市 6月20日 佐世保市 6月23日 壱岐市 6月25日 対馬市 6月30日 諫早市 7月1日 五島市 7月4日 長崎市	・ 農薬安全使用基準遵守の徹底並びに 当面の病虫害防除	市町、農協、農薬販売協同組合農薬小売業者、防除業者、 グリーンパ-会、農薬管理指導士 県北78名、島原88名、長崎40名、壱岐25名、対馬9名、県央68名、五島17名、 計325名
農薬安全使用研修会	5月16日 諫早市 5月22日 諫早市	・ 今年の病虫害防除対策及び、農薬適正使用	農薬小売業者・卸売業者40名
農薬知識関係法令、農薬適正使用についての講義	6月13日 6月20日 6月27日 7月4日	農薬の毒性、環境動態残留、関係関連法規、農薬の安全使用対策等	農大生 17名
新規就農者農薬適正使用講習会	7月10日 10月15日	農薬の適正使用について	就農希望者他 18名 6名
島原雲仙農協西部地区土壌消毒剤安全使用対策協議会	7月28日 12月1日 雲仙市千々石	・ 土壌消毒剤安全使用	協議会員、農協、市、関係機関
県農薬管理指導士養成・更新研修	11月18日 諫早市	・ 農薬一般、農薬の安全性評価及び各種基準の設定、農薬の安全使用、危被害防止対策	農協、農薬販売協同組合、農薬小売業者、防除業者、グリーンパ-等新規合格者 14名
知ル°クリ安全使用研修会	10月23日 島原市	・ クロルピクリンの安全使用対策、 ・ 最近の問題病虫害の発生状況、 ・ 平成21年度に向けての病虫害対策	卸・小売商 24名

防除に関する研修会	12月6日 農協研修所	・農薬の安全・適正使用について	営農指導員 45名
農薬取扱講習会	9月2日南島原市 9月8日南島原市 9月9日雲仙市 9月9日雲仙市	・農薬取扱いについて ・農薬の適正使用について	JA職員他 36名 20名 17名 26名
農業技術研修	2月18日	1.農薬を使用した稲わら飼料について 2.今年の防除対策について	卸、小売商、農薬メーカー 27名
県農業技術協議会 (病害虫・植調剤部門)	6月6日 11月10日 11月11日 11月12日	・平成21年県病害虫・雑草防除基準 技術改訂検討	県関係機関
県病害虫防除基準 改訂説明会	12月24日諫早市	・平成19年県防除基準の改訂説明	関係機関、防除員等 45名
地域農薬適正使用 ・記帳指導検討会	4月～3月 現地	1.農薬適正使用啓発 2.生産履歴啓発等	各地域農業振興協議会環境部会
農産物安全確保に関する研修会	6月18日	農薬のリスク管理 生産履歴記帳	県央地域農振協議会会員50名
各作物病害虫防除 暦作成検討会議	9月～1月 現地	・発生状況、防除対策、薬剤選定及び 適正使用	各地域農業振興協議会等

(2) 農薬販売業者等立入指導

ア 内容 農業経営課、振興局より協力要請を受け農薬取締法に基づき農薬販売業者の遵守すべき事項の確認及び指導を行った。

イ 立入指導実績

項目	時期・実施場所	内容	対象者・件数	主催
農薬販者立入 指導	2月17日対馬 2月20日長崎 2月23日壱岐 2月24日長崎 2月25日諫早 2月26日長与他 3月16日五島市	・届出内容確認、取扱農薬の状況 (無登録農薬の販売、不適正表示 農薬、虚偽宣伝、有効期限切れ農 薬の取扱等)、農薬の保管管理、 帳簿の記載保管	農薬販店 70 ゴルフ場 1	農業経営課
	3月4、5日南島原市		農薬販店 31 ゴルフ場 1	島原振興局
	3月13日佐世保市		ゴルフ場 2	県北振興局